

2026 年 7 月吉日
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

広島県三次市と 「マイボトル・プロジェクトの推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2026 年 6 月 29 日（月）に三次市（市長：福岡 誠志）と「マイボトル・プロジェクトの推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）三次市長 福岡 誠志様、当社取締役関西第2支社長 丸山 清治

■協定の概要

本協定は、三次市と当社が相互に協力し、マイボトル利用促進によるペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制およびプラスチックごみの削減を目指し、熱中症予防に寄与することを目的としています。

また、市が管理する施設へのマイボトル対応型の給水機設置を通じて児童・生徒などが身近に水分補給できる環境整備を推進するほか、「三次市環境基本計画」に基づくプラスチックごみ削減や熱中症予防に向けた普及啓発などの取り組みを展開し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■三次市長 福岡 誠志様コメント

三次市では、「三次市環境基本計画」において、施策目標として循環型社会の実現や気候変動適応策の推進を掲げ、これに基づく取組を推進しています。

この度、ウォータースタンド株式会社との「マイボトル・プロジェクトの推進に関する協定」により、市庁舎及び市立小中学校全校にマイボトル用給水機を設置し、マイボトルの利用によるプラスチックごみの削減及び熱中症予防に向けた普及啓発を推進していきます。

■ウォータースタンド株式会社の取り組み

「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムを特徴とする浄水型ウォーターサーバーです。

弊社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、全国の地方公共団体・教育委員会・水道局をはじめ、企業や教育機関と連携し「ウォータースタンド」からマイボトルへの給水呼びかける「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、熱中症予防につながる水分補給を通じた気候変動への適応の両立の実現を目指しています。

当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル"サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

<https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/municipality/>

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均（ほんだ ひとし）
本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463（全国 73 拠点 2026 年 6 月末）
設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野（おの）
TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
サービスサイト <https://waterstand.jp/>